

第 79 回(2026 年度)軟式野球の部大会 実施要綱

1. 2026 年度公認野球規則及び、全日本軟式野球連盟規約によって行う。
2. 試合はトーナメント方式で行う。
3. 試合は原則として7回戦とし、試合時間は90分を限度とする。7回終了時点または90分を経過し、同点の場合は、タイブレーク方式を1回行う。それでも勝敗が決まらない時は、抽選をもって勝敗を決定する。
なお、決勝戦はタイブレーク方式により勝敗を決定する。タイブレークとは、継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者として、0アウト・二塁の状態にして、1 イニングを行い、得点の多いチーム勝ちとする。
4. 5 回以降7点差が生じた場合、点差によるコールドゲームを適応する。(決勝戦にも適応する)
5. 日没、荒天で試合が中止となった場合、5 回終了以降であれば試合成立とする。
6. 試合球は、ナイガイボールM号を使用する。
7. DH 制を適用する。
8. 捕手は、プロテクター、レガース、マスク(スロートガード付)、ファールカップを着用すること。
9. 打者、走者および一、三塁コーチはヘルメットを着用すること。
10. 金属性バットの使用は、JSBBのマークの付いたものに限る。(バットリングは不可)
11. 各チームの選手は、試合開始予定時刻30分前に集合し、メンバー表を大会本部に提出すること。
12. ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
13. ベンチに入ることが出来るのは、チームの責任者、監督、登録されている選手で、試合の出場者は9人以上20人以内とする。監督は選手を兼ねることができる。
14. 参加チームは、大会役員および競技委員の指示に従うこと。
15. 出場チーム(途中棄権チーム含)は、必ず塁審を出すこと。

第 1 試合は、第 2 試合出場チームが担当し、各チームからそれぞれ 2 人出すこと。

第 2 試合は、第 1 試合出場チームの勝者が担当する。(4人)

第 3 試合は、第 4 試合出場チームが担当し、各チームからそれぞれ 2 人出すこと。

第 4 試合は、第 3 試合出場チームの勝者が担当する。(4人)

※1 日 3 試合(最終日除く)の第 3 試合は、第 2 試合出場チームの勝者が担当する。(4人)
16. 試合中に暴力行為を行った選手、暴言を吐いた選手に対しては、理由の如何に拘らず、その場から退場すること。なお、その選手は大会期間中の出場を停止する。
17. 審判員の判定に対しての抗議は一切認めない。但し、審判員が規則の適用を誤った場合はこの限りではない。抗議できる者は、当該選手と監督または主将に限る。
18. 大会中の負傷、疾病については、応急処置を施す。ただし、以降の対応については傷害保険での対応とする。
19. 試合終了後は勝敗にかかわらずグラウンドの整備を行うこと。
20. 合同チームの取扱について
野球競技人口の減少に伴い、2団体による合同チームの参加を可とする。但し、各チームのユニフォーム着用際に、背番号が重複しないように調整すること。

※ 球場敷地内は禁煙となっています。禁煙にご協力をお願いします。
またベンチおよびスタンドのごみは必ず持ち帰りください。